

プロダクト stewardship は、持続可能かつ倫理を重んじた事業活動を旨とするピレリの企業文化の一部であり、製品がそのライフサイクルのすべての段階で健康、安全、環境、社会に与える有害な影響を最小限に抑えるためのあらゆる活動を対象とします。

材料の革新、製品設計、調達、製造、販売、製品の使用時、廃棄、リサイクル時における当社の責任は、経済的繁栄、環境保護、公衆衛生、社会的ニーズのバランスを適正に保つことです。

ピレリは、人々そして地球のためのより安全で清浄な、持続可能性に優れた環境作りに多大な貢献をすることを目指し、以下に取り組むものとします。

- **自社製品が環境および社会に与える有害な影響の評価** - 製品のライフサイクルの各段階で健康、安全、環境、社会に及ぼす可能性のあるすべてのリスクを系統立てて評価し、有害な影響を回避または最小限に抑えるために必要なアクションを速やかに講じます。
- **製品およびプロセスの革新** - 革新的でより安全性の高い製品を作るための研究と開発に投資し、水の消費、廃棄物の産出、排水、大気排出を含む環境負荷の軽減と再生可能エネルギーの利用促進に努めます。
- **人材活用のための安全な環境作り** - 従業員が職務に必要な技能・資格を身に付け、安全な環境で働き、ピレリの責任ある成長における各自の役割を自覚できるよう、適切なミーティング、トレーニング、人材開発、コミュニケーションに投資します。私たちは、「損傷ゼロ」、「事故ゼロ」を目標とし、継続的に労働衛生安全の改善を図ります。
- **利害関係者との健全な関係構築** - 利害関係者との相互利益につながる持続可能な関係構築を目的として継続的でオープンかつ公正な対話を推進し、自社製品が健康、安全、環境、社会に与える有害な影響に関する責任を共有します。特に、
 - ✓ ピレリが求める次の要件に関してサプライヤーの理解を深めるよう努めます：i) サプライヤーが当社に供給する製品やサービスの環境面と安全面における品質、ii) ピレリの拠点と各サプライヤーの拠点の双方における労働、健康、安全、環境についての責任ある管理。
 - ✓ お客様とユーザーが当社製品が環境に与える影響と安全性について理解を深められるようサポートします。ピレリ製品の安全な使い方に関する情報を積極的に提供し、容易に、可能な限りリサイクルや再利用できるようにすることで、製品の使用、最終廃棄に際しても環境の保護に努めます。
 - ✓ 国内外の政府機関、NGO、業界団体、学術機関と連携し、グローバルレベルの指針と原則を策定します、また、地域主導のもとで、人々の安全と環境保護に大きな影響を与える、品質、安全性、労働衛生、環境に関するあらゆる問題点に最大限配慮し、優先的に解決を図ります。
 - ✓ ピレリのプロダクト stewardship 文化が求める高い透明性を実現するために、利害関係者に対して自社製品、ライフサイクル管理の手法に関する情報を開示し、設定された目標の達成結果を報告します。

- **最良の慣行とルール**の順守 – 活動にあたっては労働、健康、安全、環境保護に関して国際的に認知された規格と適用される法規制に従い、常に法的要件を順守し、なおかつそれを超える高い基準を目指します。

ピレリの経営陣は、すべての従業員およびピレリと協力関係にある者がこの指針に示す価値観に則って行動できるようにするため、担当機関 の継続的な指導のもと、この *指針*の完全な実践に向けた戦略的役割を担っています。

ピレリは、この *指針*に反する行為によって、ピレリ製品管理事項に関する順守上のリスクが発生した場合、またはそうしたリスクの発生が危惧される場合に備え、*利害関係者*に対し、匿名でも報告が可能な専用のチャンネル(ピレリのウェブサイトに掲載されている「内部告発ポリシーとその手順(Group Whistleblowing Policy-Complaint Procedure)」)を提供します。

2026年2月

グループ最高経営責任者
アンドレア・カサルーチ